

東洋大学国際観光学部国際観光学科紀要 原稿執筆要領

平成 29 年 10 月 学科会議承認

令和 4 年 3 月 10 日 教授会承認

(使用言語および使用ソフト)

第 1 条 使用言語については特に制限はしない。ただし、印刷等に当たり特別の技術その他の事情を有する言語については、事前に編集委員に相談すること。原稿は原則としてワープロ打ちとする。使用ソフトはウィンドウズ系一太郎または MS ワードとするが、それ以外のソフトを使用するときには事前に編集委員に届け出ること。

(執筆者)

第 2 条 投稿資格は本学部の専任教員および非常勤講師とするが、共著者がいる場合は氏名の右肩に * 印を付けて示すこととする。

(要旨およびキーワード等)

第 3 条 原稿の本文が日本語の場合には、英語の表題、著者名、要旨およびキーワードをつけること。原稿の本文が英語またはその他の言語の場合には、各言語の要旨、キーワードの他に、日本語の表題、著者名、要旨およびキーワードをつけること。

(本文および脚注・注)

第 4 条 本文は原則として横書きとし、英語の場合はダブルスペースで記述する。原稿用紙のサイズは A4 サイズを標準とする。長さは日本語の場合は A4 用紙 30 枚を超えない程度とする(いずれの場合も図表を含むものとする)。他の言語の場合もこれらに準ずる。以上の内容に依りがたい時は編集委員と協議して決めることとする。脚注は、本文中の該当箇所の右肩に一連番号を打ち、注そのものは当該ページの下部に記入する。各章毎、あるいは本文末に注をまとめる場合も、注番号は当該箇所の右肩に一連番号で示すこととする。

(参考文献)

第 5 条 参考文献は、原則として以下の要領で記載する。

(1) 和文の参考文献(翻訳を含む)の場合

一 雑誌

著者名、表題、雑誌名、巻数(号数)、(刊行された西暦年)

二 単行本

著者名、書名、発行所、ページ数(号数)、(発行された西暦年)

三 編著書の中の 1 章またはシリーズの中の 1 巻

著者名、章名、編者(または監修者)名、書名、発行所、ページ数、(刊行された西暦年)、

または著者名、書名、編者（または監修者）名、シリーズ名、第 XX 巻、発行所、ページ数、（刊行された西暦年）

四 その他の参考文献については、上記一、二、三に準ずる。

(2) 欧文等の参考文献の場合

上記 (1) に準ずる。ただし、書名などについては、主な言語（Word）、固有名詞などは大文字で書き始めること。

(図表)

第 6 条 図表は、原則として以下の要領で記載する。

- (1) 図は著者の作成したものをそのまま印刷するので、黒インクで浄書（トレース）すること（ワープロ印刷でも可）。トレース等が困難な場合にはトレース料は自己負担とする。
- (2) 図は、なるべく白紙に黒インクで大きめに書くこと。また、各図は一枚毎に別々の用紙に書くこと。
- (3) 図中の文字数等は写植されるので、正確に書くこと。大文字と小文字、イタリック体、ゴシック体などの違いにも注意すること。
- (4) 図（写真を含む）および表には必ず名称をつけること。
- (5) 図表の番号は、それぞれが本文に現れる順にしたがって、通し番号でつけること。また、本文中の各図表の挿入箇所は明確に指示すること。
- (6) 各図表の作成に使用した資料あるいは文献は、必ず注として明記すること。

(原稿の提出)

第 7 条 原稿は本文のハードコピー 1 部および USB に収録したもの（ワープロのフォーマット形式およびテキスト形式の両方）で編集可能なものに、それぞれ一枚ずつ別々の用紙に作成した図表をつけて提出するものとする。